

5. PDM (プロジェクト・デザイン・マトリックス)

平成 25 年 5 月 23 日作成 Ver. 1.1

事業名 (実施期間): トンガ王国における口腔保健のアプローチから生活習慣を改善するプロジェクト

The project for improving adult's lifestyle approach from oral health in the Kingdom of Tonga

(平成 25 年 8 月～平成 28 年 7 月)

対象地域: トンガタプ本島、エウア島、ババウ諸島、ハーパイ諸島

受益者層 (ターゲットグループ): 12 歳以上のトンガ人 (歯科・医科スタッフ、中高生および教師、妊産婦、成人)

プロジェクト要約 (Narrative Summary)	指標 (Objectively Verifiable Indicators)	指標データ入手手段 (Means of Verification)	外部条件 (Important Assumptions)
上位目標 (Overall Goal): 生活習慣病 (口腔疾患を含む) が予防される		1) 質問調査 2) 検診 3) 報告書 4) 自己評価 (モニタリング)	
プロジェクト目標 (Project Purpose): ・ 口腔保健のアプローチからトンガ人の生活習慣が改善する	・ すべての歯科・医科スタッフは口腔保健と生活習慣病の関連を理解し 50%のスタッフが指導を行う。 ・ 歯周病と生活習慣病の関係を知り、予防処置を受ける者が 50%増える。 ・ 生活習慣の改善に取り組むトンガ人が 10%増える (たばこ嗜好品の摂取量、塩分の摂取量の減少、肥満の改善、野菜の摂取量等) ・ 生活習慣病予防のため運動を行う対象トンガ人が 10%増える。	1) ターゲットグループへの質問調査 2) 口腔検診 3) 保健省、教育省報告書 4) 隊員、保健省スタッフによる評価 (モニタリング)	・ 暴動が発生して政権が変わらない
成果 (Output): 1) 活動従事者 (歯科・医科スタッフ) は口腔保健と生活習慣病の関係を理解し、生活習慣改善の指導ができるようになる (担い手の育成・能力の向上と連携システムの確立)	1-1) 歯科スタッフに生活習慣病の視点が加わる。 1-1-1) すべての歯科スタッフの臨床に生活習慣病の視点が加わり、実践されている 1-1-2) 歯周病治療で抜歯ケースが半減する。 1-1-3) 予防処置を受ける為、受診した患者が 10%増加する。 1-2) 研修を受けた医科スタッフはトンガ人	1) ➢ スタッフ・患者へ質問調査 (意識変化・行動変化) ➢ 検診、カルテ調査 ➢ 症例集、生活習慣改善ノート、作成した広報媒体 ➢ 現地調査と隊員の報告書 ➢ 隊員、歯科・医科スタッフによるモニタリング	・ トンガ王国側の協力体制が崩れない

<p>2) 生活習慣改善の早期対策として中高生対象の口腔保健啓発活動が確立されている</p> <p>3) 妊産婦の生活習慣改善を促すための口腔保健啓発活動が確立されている</p> <p>4) 口腔保健と生活習慣の関係を理解し、普及啓発の担い手（教師、政府職員、トンガ TV 職員）が育成される（保健省スタッフ以外の担い手の育成）</p>	<p>の生活習慣改善のため歯科と連携する</p> <p>1-2-1)糖尿病患者の50%が歯科受診する。</p> <p>1-2-2)現場のナースの働きかけで歯科受診する者が10%増える</p> <p>1-2-3)歯科・医科スタッフと共同で作成された広報媒体数</p> <p>1-3) マリマリプログラムに生活習慣改善の項目が加わる</p> <p>2-1) 身長、体重測定を含めた口腔検診が年1回行われるようになる</p> <p>2-2)口腔保健と生活習慣改善について理解し、指導をする教師が80%になる(4-4)</p> <p>2-3)食習慣の改善や簡易な運動習慣を築き生活習慣病へのリスクを減らす中高生が80%増加する</p> <p>3-1) 妊産婦教室が年3回開催される</p> <p>3-2) 現場ナースは母子の健康維持のため妊産婦に安定期間中の歯科受診を勧め、妊産婦を指導するチェック項目に歯科の項目（歯を磨くとき出血する、口臭が気になる）が加わる</p> <p>3-3) 妊産婦教室の参加者の内、口腔保健を理解し、母子のため生活習慣の改善に努める妊産婦が80%なる</p> <p>4-1) 成人健康教室の開催数（各々年1回、参加者数</p> <p>4-2) 成人健康教室参加者の50%が生活習慣改善に取り組む担い手になる</p> <p>4-3) トンガラジオ、TVは口腔保健・生活習慣病予防の報道番組を定期的に放送する</p> <p>4-4) 口腔保健と生活習慣改善について理解し、指導をする教師が80%になる(2-2)</p> <p>4-5) 口腔保健啓発活動を政府職員は国レベ</p>	<p>2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 質問調査（教師、生徒） ➤ ワークショップの記録 ➤ 検診参加者数、検診データ調査 <p>3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 妊産婦への質問調査 ➤ 妊産婦教室の記録 ➤ 現地調査と隊員の報告書 ➤ スタッフによるモニタリング <p>4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ ターゲットグループへの質問調査 ➤ 成人健康教室の記録 ➤ 現地調査と隊員の報告書 ➤ スタッフによるモニタリング ➤ 	
--	--	---	--

<p>5) 口腔保健と生活習慣の改善を図る為の普及啓発活動がトンガ国内で定着している</p>	<p>ルで行えるように働きかけるようになる</p> <p>5-1) ヘルスフェスティバルの開催数(各年2回、参加者数)</p> <p>5-2) 国内のイベント等において実施した普及啓発活動の回数及び参加者数</p> <p>5-3) 広報媒体・自己管理のためのツール、の作成数</p>	<p>5)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ ヘルスフェスティバルの記録 ➤ イベントの参加記録 ➤ 現地調査及び派遣スタッフの報告書 ➤ 作成した広報媒体、自己管理ツール 	
	投入 (Inputs)		
	日本側	現地側	
<p>活動 (Activities) :</p> <p>1) 活動従事者が口腔保健と生活習慣病の関係を理解し、生活習慣改善の指導ができるようになる</p> <p>1-1) 意識変化・行動変化を把握するため、活動前・中・後に質問紙調査を行う</p> <p>1-2) 活動従事者(歯科スタッフ・医科スタッフ)に対し歯周病と生活習慣病との関係を周知し、生活習慣改善の取り組みを実施するためワークショップを開催する</p> <p>1-3) 活動従事者(歯科スタッフ)に歯周病検診、歯周病予防処置の実技(実施)研修を行う</p> <p>1-4) 医科スタッフは生活習慣病リスク者に歯科受診を勧告する</p> <p>1-5) 口腔保健と生活習慣改善のための普及啓発活動を行い、媒体を活用する(リーフレット、ポスター等広報媒体の作成)</p> <p>1-6) 歯科スタッフは歯周病の治療を取り入れた処置を行う</p>	<p>【人材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南太平洋医療隊員 ・ 歯科医師 ・ 歯科衛生士 ・ 歯科大学教員 ・ 内科医師 ・ 看護師 ・ 事務職 <p>【機器材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 機械類 ・ PC 一式 ・ 口腔内撮影カメラ ・ 携帯型位相差顕微鏡 ・ 歯科機器材 ・ 歯周病治療、予防処置器材 	<p>【人材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保健省 ・ 歯科室スタッフ ・ 歯科医師 ・ 歯科セラピスト ・ マリマリプログラムチーム ・ マリマリキンディーチーム ・ 医科スタッフ ・ 内科医 ・ ヘルスオフィサー ・ ヘルスナース ・ リプロダクティブナース ・ 政府職員 ・ 教育省 ・ 教育省スタッフ ・ 教師 <p>【機器材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科室ユニットの利用許可 	<p>前提条件 (Pre-conditions) :</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ハリケーン、地震により活動が中断されない ・ スタッフの急病により活動がされない

<p>1-7) 歯周病治療とスタッフ教育のための症例集を作成する</p> <p>1-8) 従来のマリマリプログラム（学校歯科保健活動）に生活習慣改善の取り組みを導入する</p> <p>1-9) 不参加者、中止者から意見を聞き取る</p> <p>2) 生活習慣改善の早期対策として中高生対象の口腔保健啓発活動が確立されている</p> <p>2-1) 中高生に意識変化・行動変化を把握するため、活動前・中・後に質問紙調査を行う</p> <p>2-2) 教育省と協議し活動内容を確認する</p> <p>2-3) 中高生に対し、口腔保健と生活習慣改善のためのワークショップを開催する （プログラム：保健指導、姿見、ラジオ体操、カムカム運動等を行う）</p> <p>2-4) 1、3、5年生に口腔検診を行う （検診、身長体重測定）</p> <p>2-5) 中高生に必要な生活習慣改善のためのサポートを行う</p> <p>2-6) 不参加者、中止者から意見を聞き取る</p> <p>3) 妊産婦の生活習慣改善を促すための口腔保健啓発活動が確立されている</p> <p>3-1) 妊産婦に意識変化・行動変化を把握するため、活動前・中・後に質問紙調査を行う</p> <p>3-2) 歯科スタッフとヘルススタッフ、リプロダクティブナース等が協議し活動を確認する</p> <p>3-3) 妊産婦に口腔検診、妊産婦教室を</p>	<p>歯科検診器材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・啓発活動機器材 体重計、身長計、BMI 換算表、姿見など 唾液検査 <p>【その他】</p>	<p>【施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保健省 <ul style="list-style-type: none"> 会議室 歯科室 医務室 ヘルスセンター ・ 教育省 <ul style="list-style-type: none"> 中高等学校 教育省会議室 ・ 政府職場 ・ メディア職場 ・ ホール ・ マーケット（広場） ・ 教会 	
---	---	---	--

<p>実施する</p> <p>3-4) ヘルスセンターに広報媒体や姿見、身長体重計等の機器を設置し、行動変容が起きやすい環境整備をする</p> <p>3-5) 妊産婦に必要な生活習慣改善のためのサポートを行う</p> <p>3-6) 不参加者、中止者から意見を聞き取る</p> <p>4) 活動を理解し、周囲のトンガ人への普及啓発の為に担い手が育成される</p> <p>4-1) 成人に意識変化・行動変化を把握するため、活動前・中・後に質問紙調査を行う</p> <p>4-2) 対象施設管理者と協議し活動内容を確認する</p> <p>4-3) 職場出張のための、広報媒体や姿見、身長体重計等機器を準備し、行動変容が起きやすい環境整備をする</p> <p>4-4) マリマリプログラムチームは対象者に対し、歯周病予防・生活習慣改善のため成人健康教室を開催する（検診、保健指導）</p> <p>4-5) 対象者に必要な生活習慣改善のためのサポートを行う</p> <p>4-6) 不参加者、中止者から意見を聞き取る</p> <p>5) 口腔保健と生活習慣の改善を図るための普及啓発活動がトンガ国内で定着している</p> <p>5-1) オーラルフェスティバルの活動に歯周病予防と生活習慣改善のメニューを加える</p> <p>5-2) 関係者と協議し活動内容を確認す</p>			
---	--	--	--

<p>る（関係者とは、マリマリプログラムチームに医科スタッフ等が加わる）</p> <p>5-3) 町で開催するための広報媒体や姿見、身長体重計等機器材を準備し、普及啓発しやすい環境整備をする</p> <p>5-4) ヘルスフェスティバルを開催する</p> <p>5-5) 不参加者、中止者から意見を聞き取る</p>			